

クレディセゾン インドでデジタルレンディング事業を開始

株式会社クレディセゾン（本社：東京都豊島区、代表取締役社長 COO：山下 昌宏、以下：クレディセゾン）は、インドに設立した「Kisetsu Saison Finance (India) Private Limited」（本社：バンガロール、以下：Kisetsu Saison）を通して、インド市場においてデジタルレンディング事業を開始いたします。

クレディセゾンでは、2018年6月にインドに Kisetsu Saison を設立し、事業開始に向け準備を進めておりましたが、このたび、インド準備銀行より事業開始に必要なライセンスの認可を取得いたしました。

近年インドでは、伝統的なバンキングシステムから十分に融資を受けられていない中小零細企業や個人顧客の資金需要に対応したデジタルレンディング市場が急成長しており、向こう5年間で1兆USドル（約108兆円）を超えることが見込まれています。^(※)

※出典：ボストンコンサルティンググループ「Digital Lending: A \$1 Trillion opportunity over the next 5 years (2018)」

デジタルレンディングは、融資の手続きの多くをオンライン化することで、与信に関する事務処理やコミュニケーションといったコストを削減し、顧客に最適かつ迅速にローンを提供することを可能にします。

Kisetsu Saison では、経営ビジョンに「テクノロジーの活用とビジネスモデルの革新によるファイナンシャルインクルージョンの実現」を掲げ、クレディセゾンが日本のリテールファイナンス事業で培ってきたノウハウを活かし、インドで既に多くの顧客接点を持ち、レンディングノウハウを保有するスタートアップ企業との提携を通じて、幅広い領域での迅速な事業展開を目指し、インドの経済成長の一翼を担ってまいります。

クレディセゾンは、今後も中長期的な海外戦略の基盤づくりと事業展開を加速させ、「アジアにおいて他にないファイナンスカンパニー」に向けて挑戦を続けてまいります。

【Kisetsu Saison 概要】

- ・ 会社名 Kisetsu Saison Finance (India) Private Limited
- ・ 設立 2018年6月
- ・ 所在地 インド バンガロール
- ・ 事業開始 2019年10月